

【登壇者のプロフィール】

森信 茂樹（もりのぶ・しげき）氏

中央大学法科大学院教授
1950年、広島県生まれ。法学博士（租税法）
1973年、京都大学法学部卒業、大蔵省入省
1998年、大蔵省主税局総務課長
1999年、大阪大学大学院法学研究科教授
2003年、東京税関長
2004年、プリンストン大学で教鞭を取る
2005年、財務省財務総合政策研究所長
2006年、財務省退官。この間、東京大学法学部客員教授、コロンビア・ロースクール客員研究員
現在、中央大学法科大学院教授、東京財団上席研究員、政府税制調査会専門委員会特別委員
著書：『どうなる？どうする！共通番号』（共著、日本経済新聞出版社）、『日本の税制 何が問題か』（岩波書店）、『日本が生まれ変わる 税制改革』（中公新書ラクレ）など。

遠藤 紘一（えんどう・こういち）氏

日本経済団体連合会（経団連）電子行政推進委員会電子行政推進部会長、
リコージャパン株式会社顧問
1966年、武蔵工業大学工学部経営工学科卒業。株式会社リコー入社
1993年、株式会社リコー情報システム本部長兼システムユニット事業部長
2008年、株式会社リコー取締役副社長執行役員 CSO
2010年、リコージャパン株式会社代表取締役会長執行役員
2012年、リコージャパン株式会社顧問、現在に至る
他、社団法人日本情報システム・ユーザー協会常任理事、経済産業省「CIO戦略フォーラム」委員長、
等を歴任

齋藤 裕（さいとう・ゆたか）氏

日本弁護士連合会情報問題対策委員会副委員長
1999年、弁護士登録
2002年、当時の防衛庁が情報公開請求者リストを作っていた件について、原告として国家賠償請求
訴訟提訴（一部勝訴）
2005年、長野県個人情報保護運営審議会委員
2007年、日本弁護士連合会情報問題対策委員会事務局長
2008年、新潟県弁護士会副会長
2010年、日本弁護士連合会情報問題対策委員会副委員長

田中 英雄（たなか・ひでお）氏

北陸税理士会副会長
1984年、税理士会に登録
1986年、田中英雄税理士事務所を開設
2003年、北陸税理士会 高岡支部長に就任
2007年、(社)日本医業コンサルタント協会 富山県支部長に就任
2007年、北陸税理士会 富山県支部連絡協議会（県連）会長に就任
2010年、富山県行政改革委員会委員
2011年、(公社)日本医業経営コンサルタント協会 理事及び東海・北陸地区代表に就任
2011年、北陸税理士会 副会長に就任
2011年、日本税理士会連合会常務理事 情報システム委員会 委員長に就任

稲垣 雅則（いながき・まさのり）

北日本新聞社論説委員長

1978年、慶應義塾大学卒業、北日本新聞社入社、高岡支社編集部
1998年、編集局編整本部部長デスク
2001年、東京支社編集部長兼論説委員
2003年、編集局文化部長
2004年2月、編集局報道本部副本部長兼社会部長
2004年9月、社長室秘書部長兼経営企画部長兼特別企画推進局部長
2005年、高岡支社編集部長
2006年、論説委員
2007年、論説副委員長
2009年、論説委員長

石田 勝之（いしだ・かつゆき）

内閣府副大臣

1977年、日本大学法学部卒業
1977年、衆議院議員秘書・国務大臣秘書官（～1987年）
1987年、埼玉県議会議員（～1993年）
1993年、衆議院議員（～2000年）
2003年、衆議院議員（～2005年）
2009年、衆議院議員（現職）
2010年、日本大学客員教授（現職）
2011年、内閣府副大臣、「国家戦略」「経済財政」「税と社会保障」「沖縄・北方」担当（現職）

峰崎 直樹（みねざき・なおき）

番号制度創設推進本部事務局長、内閣官房参与

1967年、一橋大学経済学部卒業。1969年、一橋大学大学院経済学研究科修士課程修了
鉄鋼労連、自治労全北海道庁労働組合、自治労北海道本部を経て1992～2010年、参議院議員
2009年、財務副大臣（～2010年）
2010年、内閣官房参与（現職）、政府・与党社会保障改革検討本部事務局長
2011年、番号制度創設推進本部事務局長（現職）、政府・与党社会保障改革本部事務局長（現職）

中村 秀一（なかむら・しゅういち）

内閣官房社会保障改革担当室長

1973年、東京大学法学部卒業、厚生省入省
2001年、厚生労働省大臣官房審議官（医療保険、医政担当）
2002年、厚生労働省老健局長
2005年、厚生労働省社会・援護局長
2010年、内閣官房社会保障改革担当室長（現職）